

2019年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	特定非営利活動法人 和
事業名	イキイキ☆B & Gカフェ
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	釧路の地域人口の3人に1人が高齢者。10人に1人が障がい者という地域特性を活かす。
事業目的	認知症または独居の高齢者に活躍する場を提供することで、地域の弱みを強みに変える共生社会の街への発展。 「多様な人材活用」
事業概要	認知症でも働けるのか…。実は働けます（サポートがあれば）介護する側と介護される側が逆転する発想で、認知症は厄介とされているイメージの革新。働くことで認知症はよくなります。昔とった杵柄の言葉のとおり、知識や経験を活かしつつ認知症または独居の高齢者が社会と接点をもつことで元気になり、ともに生きる地域社会を目指し、定年後再就職のアピールまたは介護予防の手助け。
事業展開	高齢者とそれに携わる方へ募集をかけて昔とったきねづカフェを釧路市内1回、阿寒町で2回の計3回開催しました。期間限定でレストランススペースのスタッフとして楽しみながら働いてもらうことが出来た。 1) 広告・宣伝活動 2) レストランススペースの確保・開催（市内1回、阿寒町2回） 3) SNS（フェイスブック）をPR発信を行った。
成果目標の達成状況	認知症に対する地域のイメージが変わり、介護する側とされる側の認識を改める。「元気なお年寄り」の育成。 独居の高齢者13名の社会との接点作りを行った。
波及効果の達成状況	地域の人材不足の解消。「多様な人材活用」 地域の高齢者に対する考え方が変わる。
実施体制	NPO法人 和スタッフ
連携した市担当課	有（釧路市福祉部介護高齢課）
連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）	市の報道や、地域包括支援センター等を通じた事業の周知等

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	350,000	
自己資金	55,302	
合計	405,302	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
消耗品費	36,610	のぼり 食器 備品等
印刷製本費	140,800	フライヤー ポスター DM印刷
役務費	174,744	郵送代 fit 広告費 新聞折込
小計	352,154	
対象外経費		
謝礼	27,500	参加者謝礼
消耗品費	25,648	食材費
小計	53,148	
合計	405,302	